

■ Focus Gold 6th Edition 数学 I + A

本書には、次のところに誤りがございます。深くお詫び申し上げますと共に、下記のように訂正の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

(株) 新興出版社啓林館編集部

<解答編>

ページ	箇所	原文	訂正文
p.19	17(2)解説 1行目	$\sqrt{11 - \sqrt{40}} = \sqrt{11 + 2\sqrt{10}}$	$\sqrt{11 - \sqrt{40}} = \sqrt{11 - 2\sqrt{10}}$
p.23	10(2)解説 下から 2行目	$= 3x^2 - 6xy + 3y^2 - 10xy =$	$= 3x^2 + 6xy + 3y^2 - 10xy =$
p.302	Check 2(1) 解説	<p>解説を下記のように変更</p> <p>(1)</p> <p>3枚の硬貨をそれぞれ A, B, C とし、 例えば、硬貨 A は表、硬貨 B は裏、硬貨 C は表が 出ることを(表, 裏, 表)のように表すとき、 求める根元事象は、</p> <p>$\{(表, 表, 表)\}, \{(表, 表, 裏)\}, \{(表, 裏, 表)\},$ $\{(表, 裏, 裏)\}, \{(裏, 表, 表)\}, \{(裏, 表, 裏)\},$ $\{(裏, 裏, 表)\}, \{(裏, 裏, 裏)\}$</p>	
p.450	288(1)解説	別紙 B 参照	

A-ア

別紙 B

ペ ー ジ	解答編 p.450
箇 所	288(1)解答
原 文	<p>(1) $\frac{77}{n}$ は 1 より大きく、 n は自然数であるから、 $0 < n < 77$ より、 n は最大 76 個 $77 = 7 \times 11$ より、 $n = 7, 11$ のとき、 $\frac{77}{n}$ は整数になる。 $\frac{77}{n}$ を小数で表したとき、有限小数になるのは、 次の 3 つの場合がある。</p> <p>(i) n の素因数が 2 だけ $n = 2^1, 2^2, 2^3, 2^4, 2^5, 2^6$ の 6 個.</p> <p>(ii) n の素因数が 5 だけ $n = 5^1, 5^2$ の 2 個.</p> <p>(iii) n の素因数が 2 と 5 を含む $n = 2 \cdot 5, 2^2 \cdot 5, 2^3 \cdot 5, 2 \cdot 5^2$ の 4 個. したがって、(i), (ii), (iii) より、 $76 - 2 - (6 + 2 + 4) = 62$(個)</p>
訂 正 文	<p>解説の 3 行目以降を下記の赤枠内容に修正</p> <p>(1) $\frac{77}{n}$ は 1 より大きく、 n は自然数であるから、 $0 < n < 77$ より、 n は最大 76 個 77 の正の約数は 1, 7, 11, 77 であるから、 $n = 1, 7, 11$ のとき、 $\frac{77}{n}$ は整数になる.</p> <p>$\frac{77}{n}$ を小数で表したとき、有限小数になるのは、 次の 4 つの場合がある。</p> <p>(i) n の素因数が 2 だけ $n = 2^1, 2^2, 2^3, 2^4, 2^5, 2^6$ の 6 個.</p> <p>(ii) n の素因数が 5 だけ $n = 5^1, 5^2$ の 2 個.</p> <p>(iii) n の素因数が 2 と 5 を含む $n = 2 \cdot 5, 2^2 \cdot 5, 2^3 \cdot 5, 2 \cdot 5^2$ の 4 個.</p> <p>(iv) n の素因数が 7 と 11 のうち少なくとも一方を含み、 2 と 5 のうち少なくとも一方を含む $n = 7 \cdot 2, 7 \cdot 2^2, 7 \cdot 2^3, 7 \cdot 5, 7 \cdot 2 \cdot 5, 11 \cdot 2, 11 \cdot 2^2,$ $11 \cdot 5$ の 8 個. したがって、(i), (ii), (iii), (iv) より、 $76 - 3 - (6 + 2 + 4 + 8) = 53$(個)</p> <p>◀ $0 < n < 77$ より、 $n = 77$ は不適</p> <p>◀ 約分できる場合</p>